初午福徳稲荷祭

二月二日(土)

去る二月二日、飯縄権現堂（御本社）脇の福徳稲荷社において高尾山初午福徳稲荷祭が行われ、家内安全・身体健全・商業繁昌・五穀豊穣などが祈願され、参列の御信徒の皆様と共に祈りが捧げられました。

初午の法要は、毎年二月最初の午の日に行われております。

まだ雪の残る山上の稲荷社には、大勢の方から御奉納頂いた五色旗が賑やかに掲げられておりました。

初甲子大黒天祭

一月二十七日(日)

クコの木御奉納者御芳名

八王子市　谷合　房子
〃　坂本　義男
〃　佐宗　愛子
〃　佐宗　和美
〃　佐宗　千明
相模原市　天野　隆

（順不同・敬称略）

二月十五日（釈尊入滅の日）高尾山釈尊涅槃会

お釈迦様が入滅されたと伝わる二月十五日に、高尾山上において釈尊涅槃会が行われました。

有喜苑・仏舎利塔内において法要が営まれました後に、書院内に飾られた「高尾涅槃図」の前でお釈迦様の遺徳を偲び懇ろに供養されました。

高尾涅槃図には、お釈迦様が入滅された時の弟子達、動物達の悲しむ様子が描かれており、天狗やムササビなども登場しております。

お釈迦様の遺徳を偲び懇ろに供養されました

私の信仰と御利益

寄居町　坂本　義則

節分会に訪れた坂本義則様（左から二人目）

私は寄居旅行会々長の坂本です。私と高尾山様の御縁を振り返り自己紹介をさせて頂きます。

私の家は祖父・父・兄と、先祖代々高尾山様の信者です。私が特に高尾山様との御縁が近くなったのは、昭和四十五年以来です。

元々私の家は農業をしておりましたが、昭和四十五年の結婚を機に、「総合建設ハウス坂本」と云う名称で建設会社を設立いたしました。その時は経営出来るのか、出来ないものか、誰かに相談したくても相手もおらず不安で、眠れず、居ても立っても居られないという状況でした。

そこで高尾山へお参りに行った時、受付の方にお話をしたところ、「薬王院では御信徒の方の御自宅まで出張して御祈祷をいたします。」というありがたいお話を頂きました。その話を聞いて早速お願いした次第でした。

それからは心も落ち着き、安心したお陰か仕事も順調に進み、毎年節分会など、年に三回位のお参りを続けております。

私は平成十年に風邪を引き、ある町医者にかかり、大腸の検査を行いました。その結果、「大腸にポリープが出来ているから切除しなさい、私が紹介状を書きますから。」と言って、ある大学病院を紹介して頂き、その病院で切除を行いました。

一カ月後に施術の説明があり、大変驚きました。それは、悪性ポリープの上に良性ポリープが出来、その良性ポリープが悪性ポリープを包み込んでいた為、悪性ポリープが大きくなれなかったということでした。

医者の話によると、こういう患者は五百～千人に一人だという説明を聞き、びっくり仰天、飛び上がって喜び、まさに高尾山様のお陰だと感謝で胸が一杯でした。

それから平成十七年、二十四年、二十八年と三回肺癌の手術を受けましたが、今尚健在で、近所の人から「坂本さんは健康で、丈夫で良いですね」と羨ましがられている状態です。

私は元々山が好きです。春は山菜採り、秋はキノコ採りが大好きで、時期が来るのを楽しみに待っている次第です。

平成五年には寄居旅行会という名前を付けて、私の友人、知人を誘って一月四日の初詣に行って居ます。

高尾山の御本尊様の御利益を頂き、皆さんが健康で長生きが出来ますようにお祈りしながら、自己紹介とさせて頂きます。

第三地区ライオンズ　高尾山で必勝祈願

八王子市内の少年野球チーム「第三地区ライオンズ」で、約五十年間監督を務めている長谷部建司さんが、子供達と高尾山へお参りに来ました。

長谷部監督は八王子少年野球の草分けであり、現在では教え子が自分の子供や孫達と一緒に、昔登った高尾山へ参拝に訪れているようです。